

2020. 5. 29

学年通信

3 No. 10

新宿西戸山中学校 第3学年

学校再開と
これから

いよいよ週明け、月が変わり6月から学校が再開されます。長い間、家庭だけで過ごさなくてはならないこの期間は、いろいろな苦労があったことでしょう。

病気への不安と学習の不安、特に進路を控えたこの学年で、何もこんなことが起きなくても、この事態に対し、どこに怒りをぶつけていいのかも

分からない毎日だったのではないのでしょうか。

これからの生活は、決してすぐに、いつもの生活に戻るわけではありません。

新しい、生活の仕方に慣れていかななくてはならないことが多くあります。

■たとえば授業

まずは、現在2週間の分散登校という形で学校が始まります。

想像がつきにくいと思います。3年生はA組とC組が午前中に登校し、午後はB組とD組が登校します。さらに出席番号の奇数と偶数の生徒に分かれて集まります。まるで、1クラス18人の学級が8クラスあるようですね。

つまり、同じクラスでも、隣のクラスにそれぞれ、別々に集まることになるのです。

授業は例えばこんなふうになります。

2時間目に、A組奇数の生徒が「美術」を受けている時、A組偶数の生徒は、例えば「社会科」を受けています。そして、次の3時間目に奇数の生徒が「社会」を受け、偶数の生徒が「美術」を受けるのです。担当の先生は一人しかいませんから、そうやって二つの授業を抱き合わせで行うのです！他にもいろいろなパターンで、分散し、密にならない工夫や座席の工夫、消毒や換気など、いくつもの注意をしながら授業を行っていくこととなります。



時間割も一見、とても複雑になりますので、間違えないようにしましょう。

■ ■ 自分の健康を守る



学校では、再開に向けていろいろな工夫をしますが、相手は目に見えない正体不明のウイルスです。まずは、自分自身が最大限の注意を払うように、一人一人が気をつけましょう。

たとえば、手洗いやトイレの使用時はどうしましょうか。どうしても同じ時間に多くの生徒が、集まりやすいです。

今や聞き慣れない言葉から、聞き飽きた言葉になりはじめた「ソーシャルディスタンス」。しかし、この間隔を空けるというルールは、新しい生活の仕方の一つです。

ろうかに印をつくりました。ぜひ、そのマークに沿って、整然と行動してください。それが、自分と友だちの健康を守ることになります。

しかし、手洗い、うがい、その他どんなに注意しても、絶対はありません。とにかく悩まず、体調が悪いときはすぐに連絡して、自宅で静養しましょう。

保健室では、感染予防対策のために、今までのように保健室で寝ながら様子を見ることは、もちろんできません。だから、無理をして登校しようとすることは避けましょうね。

学習の遅れがとても気になることかもしれませんが、命・身体が何よりも大切なのです。

さて、私たちは報道番組やインターネットの情報で、たくさんの情報をもっています。ちょっとした評論家にだってなれるかもしれません。このコロナウイルスについても、不安な要素ばかりに目が行き、どうしても暗くなりがちです。

安心したり、もっと軽くみようということではありません！！

ただ、必要以上に心配し、暗くなり、いろいろな活動が必要以上に制限されたり、精神的にまいらないようにしなくてはなりません。

正しい知識で、新しい生活のルールを何気なく、普通にきちんとできていることが、とても大切です。学校が再開する今、しっかりと健康の管理をしながらも、これから残った学校生活をいきいきと過ごす工夫をすることがとても大切です。

できなくなったことが多くなったはずですが、違った面で、できるようになったこともあるはずです。マイナスをプラスに変える力を持っているのは、きっと大人よりこれからを担う生徒の皆さんの方だろうと思っています。

さあ、6月1日！再開です！！！！